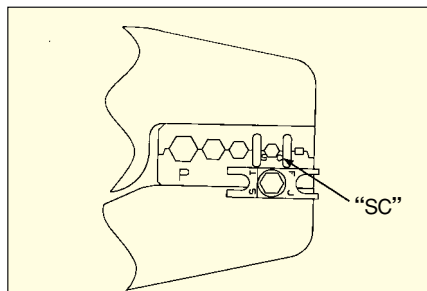
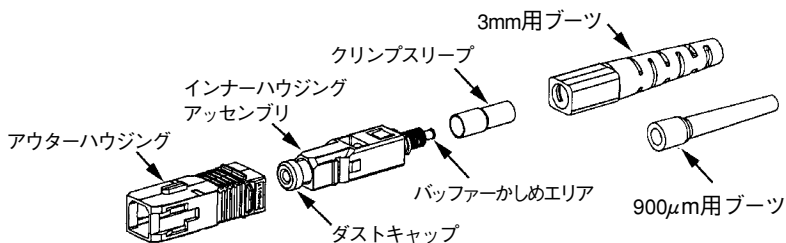


SCクリンプコネクタ施工方法

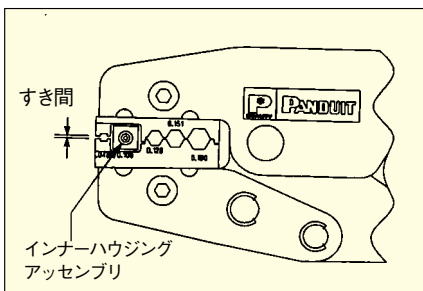
(900 μ mバッファファイバーの場合)

■より詳しい施工方法は弊社ホームページをご覧ください。

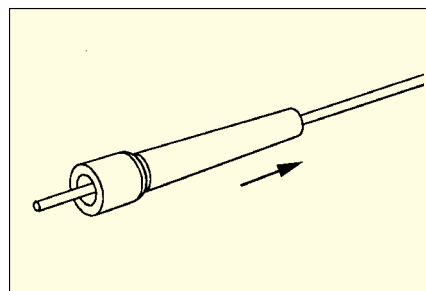
■成端には専用工具をお使いください。



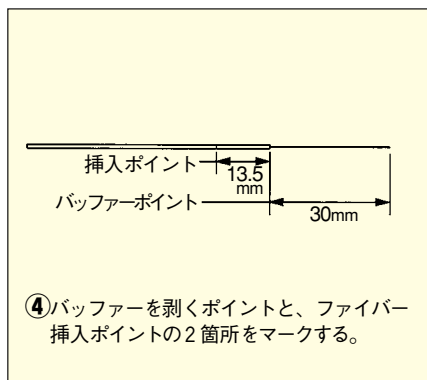
①かしめ工具 (FCRP5) の回転式ダイスを“SC”の位置に合わせる。



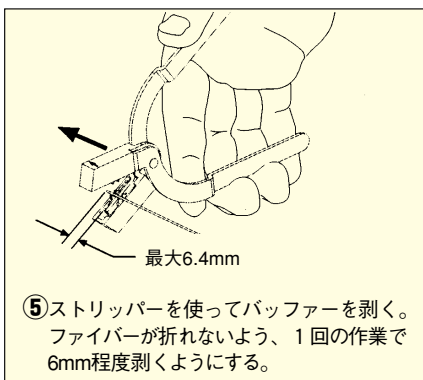
②インナーハウジングアセンブリをダイスにセットする。ハウジングを保持する程度に工具を軽く握る。



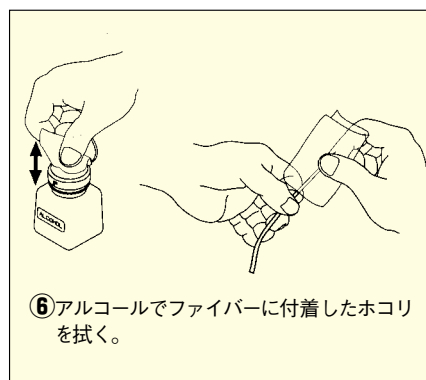
③ブーツをあらかじめ挿入しておきます。



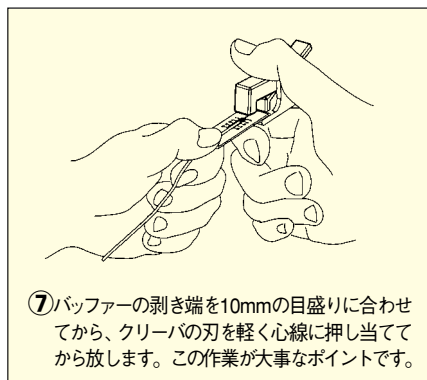
④バッファを剥くポイントと、ファイバー挿入ポイントの2箇所をマークする。



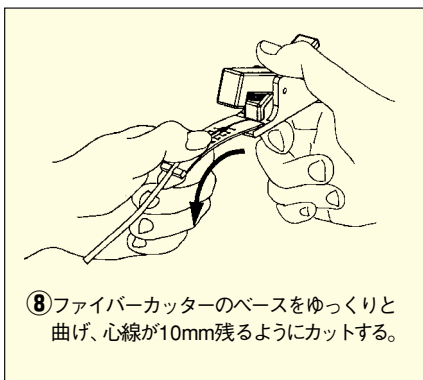
⑤ストリッパーを使ってバッファを剥く。ファイバーが折れないよう、1回の作業で6mm程度剥くようにする。



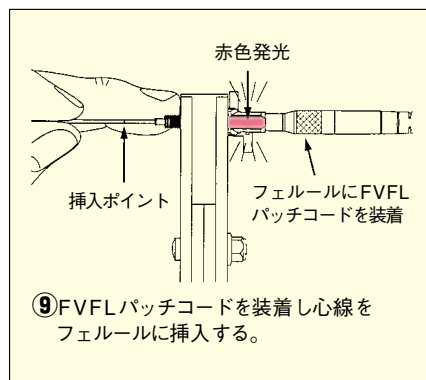
⑥アルコールでファイバーに付着したホコリを拭く。



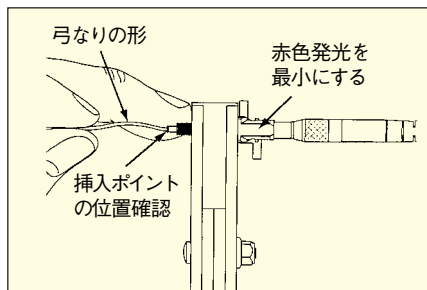
⑦バッファの剥き端を10mmの目盛りに合わせてから、クリーバの刃を軽く心線に押し当ててから放します。この作業が大事なポイントです。



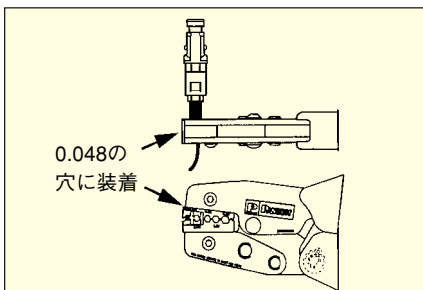
⑧ファイバーカッターのベースをゆっくりと曲げ、心線が10mm残るようにカットする。



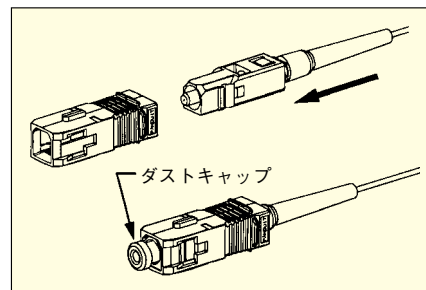
⑨FVFLパッチコードを装着し心線をフェルールに挿入する。



⑩ファイバーが少したわむように軽く力を加え、突き当て位置を調整して赤色発光が最小となる所で、ハウジングをかしめる。



⑪心線の圧着が終わったら、最後にフェルールホルダの最後部を圧着器の最小穴0.048で圧着し、バッファをフェルールホルダに固定する。



⑫ブーツを押し上げ、インナーハウジングをアウターハウジングに押し込み、ダストキャップを取り付け完成！